令和７年度　第１回　八幡浜市入札監視委員会議事録（審議概要）

開催方法　　書面開催

開催通知日　　令和７年８月２５日（月）

委員氏名　　神野　雅文　氏（愛媛大学社会連携推進機構　知的財産本部長）
山内　　浩　氏（愛媛県建設技術支援センター　事務局長）
近藤　　敬　氏（伊予銀行　八幡浜支店長）

議題

議題１　委員長の選任について
神野　雅文　氏に決定

議題２　審議事案の抽出について
委員長が指名する委員に一任することを決定
（委員長の指名により、山内　浩　氏が抽出委員を務める）

意見・質問　　なし

令和７年度　第２回　八幡浜市入札監視委員会議事録（審議概要）

日　時　　令和７年１０月１５日（水）　午後１時３０分～午後２時３０分
場　所　　八幡浜市役所　八幡浜庁舎３階　庁議室

出席委員氏名　神野　雅文　（愛媛大学研究・産学連携推進機構　知的財産本部長）
　　山内　　浩　（愛媛県建設技術支援センター　事務局長）
　　近藤　　敬　（伊予銀行　八幡浜支店長）
市出席者　　菊池　司郎　（副市長）
　　藤堂　耕治　（総務企画部長）
　　垣内　千代紀（産業建設部長）
　　松野　好眞　（財政課長）
　　繁木　一人　（契約検査室長）
　　宮下　研作　（契約検査室工事検査係長）
　　福岡　裕人　（契約検査室契約係主査）

議題
　　議題１　抽出議案の審議について

（様式第４号）

令和７年度　第２回八幡浜市入札監視委員会　議事概要

<table>
<tr><td>開催日時及び場所</td><td colspan="2">令和７年１０月１５日（水）
午後１時３０分から午後２時３０分
八幡浜市役所　八幡浜庁舎　３階　庁議室</td></tr>
<tr><td>出席委員の氏名及び職業</td><td colspan="2">委員長　　神野　雅文
（愛媛大学研究・産学連携推進機構　知的財産本部長）
委　員　　山内　　浩（愛媛県建設技術支援センター 事務局長）
委　員　　近藤　　敬（伊予銀行　八幡浜支店長）</td></tr>
<tr><td>審議対象期間</td><td colspan="2">令和６年４月１日～令和７年３月３１日</td></tr>
<tr><td>抽出案件</td><td>５件（別紙のとおり）</td><td rowspan="4">（備考）
委員長の指名により、山内委員が案件を抽出</td></tr>
<tr><td>一般競争入札</td><td>１件</td></tr>
<tr><td>指名競争入札</td><td>３件</td></tr>
<tr><td>随意契約</td><td>１件</td></tr>
<tr><td rowspan="2">委員からの意見・質問とそれに対する回答等</td><td>意見・質問</td><td>回答</td></tr>
<tr><td>別紙のとおり</td><td>別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>委員会意見の内容</td><td colspan="2">審議の結果、委員からの意見具申なし。</td></tr>
</table>

別紙

抽出事案一覧表

No.	件　名	入札方式
1	０６単生建委第３２号２ 松蔭地区公民館建設工事（電気設備工事）	一般競争入札
2	０６国補学建委第４号３ 宮内小学校トイレ棟新築工事（機械設備工事）	指名競争入札
3	０６単公下第３号 八第８−１２路線合流管管渠更生工事	指名競争入札
4	０６単財建委第４５号 四国電力跡地整地工事	指名競争入札
5	０６防災単第１号 幸町地区がけ崩れ防災対策工事	随意契約

別紙

令和７年度　第２回八幡浜市入札監視委員会　審議概要

意見・質問	回　答
１．０６単生建委第３２号２ 松蔭地区公民館建設工事（電気設備工事）	
・工事概要だけではこの工事が電気工事なのかわからないが、電気工事で間違いないか。	・設計概要に細い記載はないが、本市では、建築・電気設備・機械設備の３工事に分割し発注しており、この工事はそのうちの電気設備工事である。
・事前公表の調査基準価格と入札額が同額だが、このような精度の高い見積りをすることは可能か。 また、残り２者との差額が５００万円以上あるが、この差どのように考えるか。	・本市では、国に準じて調査基準価格の上限を設定しており、一定の計算式に基づいて計算した結果、予定価格の９２％を超える場合は、９２％としている。また、予定価格を事前公表し、調査基準価格の計算式・上限についても公表しているため、入札者が計算した調査基準価格が予定価格の９２％を超えていると判断すれば入札価格と調査基準価格が同額となることはあると考えている。 差額については、適正な競争原理の元、各者品質が確保でき、かつ、利益の出る金額で応札いただいたと考えている。
・等級については毎年見直しを行っているのか。	・２年に１度見直しを行っている。
２．０６国補学建委第４号３ 宮内小学校トイレ棟新築工事（機械設備工事）	
・落札率が９２％と低いうえに３者同額となっている原因をどう考えているか。	・先ほどと同様に、調査基準価格の積算方法及び予定価格については事前公表しているため、３者が計算した調査基準価格が予定価

	格の９２％を超えていると判断した結果、入札額が同額になったと考ている。
・同額でのくじ引きは通常ありえるのか。	・県も導入している電子入札システムを活用して、同額の場合はくじ引きを行うこととしている。
３．０６単公下第３号 八第８－１２路線合流管管渠更生工事	
・管渠更生工事だが、なぜ土木一式工事となっているのか。また指名範囲を愛媛県内に広げたのは理由があるのか。	・過去から下水道の同工事等は土木一式工事と判断しており、今回の管渠更生工事も土木一式工事で行っている。 また、市内には各管更生工法協会の協会員であり、施工実績があるなどの条件を満たす施工可能業者が２者しかいないため、範囲を愛媛県内まで広げた。
・選定業者数とこれらの業者を選定した理由は。	・当市で指名登録している業者の中から、過去に市内・県内での実績と技術的適性のある業者をピックアップし、最終的には競争参加資格審査会にて１１業者を選定した。
・低入札となった原因と履行可能と判断した理由は。	・業者が入札可能と判断した金額が調査基準価格より低かったためだと思われる。 入札後、業者に業者規模や経営状況等の聞き取り調査等を行った結果、低入札価格審査会において履行可能と判断した。
・低入札審査会はどのようなメンバーで構成されているのか。	・委員長は副市長とし、委員には産業建設部長、下水道課長、水産港湾課長、建設課長、その他随時必要なメンバーで構成されている。

４．０６単財建委第４５号 四国電力跡地整地工事	
・ほ装で登録のある業者は市内で２者しかないのか。	・市内の登録は５者あるが、その内３者は格付けの総合値が低く技術的適性が認められないため市内からは２者としている。
・令和元年度から５年度までのほ装工事は、全て建商(株)が受注していたと思うが、今回(株)愛亀が取った理由は。	・時期的なものや手持ち工事との兼ね合いと推測している。
５．０６防災単第１号 幸町地区がけ崩れ防災対策工事	
・この３者に見積りを依頼した理由は。	・建設課で早急に作業に入れる業者を選定して見積りを依頼した。
・緊急性を重視するなら機動力のあるＡ等級のほうがいいのではないか。また、見積もり業者の花見建設(株)は、本社が大島(離島)にあるが早急に入れるのか。	・機動力という観点ではＢ等級でも早急に動いてくれる業者もあり、その中で建設課が聞き取りを行い、早急に作業に入れる業者を選定した。
・今回のような緊急性のある工事で、全て業者が予定価格を上回った場合はどうなるのか。	・まず業者に見積りを取り、それを元に予定価格を決めているため、見積りを出した業者が予定価格を上回ることはないと考えている。